

メッセージ

「熱い想いとともに 私たちが目指すもの」

今回の特集では、「まちづく
り×男女共同参画」をテーマに
地域で活躍している魅力的な
男女に想いを語ってもらいま
した。

二人に共通しているのは、
「自ら」、「楽しみながら」、「積
極的に活動していること。女
性にとっても、男性にとつて
も暮らしやすいまちとは、男

女がともに「無理をすることな
く、楽しみながら、継続して、
積極的に「活躍できるまちだ
と思いませんか。

今よりもっと男女がともに
活躍し、イメージを無限に広
げ、誰もが心豊かに暮らせる
まちを目指して、遠賀町はさ
まざまな取り組みをしていき
ます。

新たな企画が始動！

～男性にとっての男女共同参画～

遠賀町では、これまで子育てにフォーカスした
体験型父子講座を企画してきましたが、今年度は
少し視点を変え、男性に介護の基本を学んでもら
おうと「男性向け介護講座」を企画しました。

今や介護者の3人に1人は男性と言われていま
す。超高齢化社会の現在、男女がともに介護を支
えることが必要です。

介護講座は、すでに募
集を終了していますが、
男性の家事・育児への意
識向上を目指し、これか
ら新しい講座をどしど
し企画していきますので
お楽しみに！



避難所

垣谷 美雨／著(新潮社)

東日本大震災で、妻たちに突きつ
けられた現実に迫る長篇小説。

歪な社会の縮図と化した避難所で、
絆を押しつけられ、残された者と環
境に虐げられる3人の妻。被災地で
露わになった家族の問題と真の再生
を描く問題作。



肉体のジェンダーを笑うな

山崎 ナオコーラ／著(集英社)

もし夫の胸から「母
乳」ならぬ「父乳」が出
たら？旧来的な性別役
割をユーモラスにひっ
くり返す小説集。



お越しになれなかった人
のために、展示した図書館
の書籍をピックアップ！
ぜひ読んでみてください。



被災ママに学ぶ ちいさな防災のアイデア40

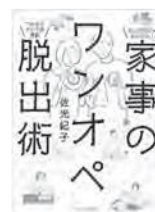
アベ ナオミ／著(学研プラス)

防災&避難生活の心
得集。体験者ならではの
リアルなアドバイスを、
コミックを交えて
わかりやすく紹介。

多発する災害に備え、防
災について考えるきっかけ
になればと、6月の男女共
同参画週間に図書館で企画
展を開催しました。そのほ
かにも遠賀町が行っている
取り組みや関連書籍の展示
を行いました。



男女共同参画推進団体「どし」の加藤暢子さん
(写真右)と協働で企画



家事的ワンオペ脱出術

佐光 紀子／著(エクスナレッジ)

もめずに分担、やり
方に納得。遠慮&ケン
カせず、前進するヒント
を「つかえるセルフ」
とともに紹介。